



おちに 11月号

新宿区立落合第二小学校

「100周年へ向けた新たな扉を」

校長 山貝 正海

開校 90 周年記念音楽会に多数ご鑑賞くださりましてありがとうございました。代表委員会で決めた「夢色の扉 あけたら響く 落二音」のスローガン。私は、『夢色の扉』は 90 周年を迎えた落二小が次の 10 年、100 周年に向う新しい希望に満ちた扉だと思います。」というお話を朝会講話でしました。そして、昨日、本日の音楽会。まさに、みんなの気持ちを一つにして落二の音を体育館中に響かせて、輝く未来の扉を開けることができました。惜しめない拍手とたくさんの励ましのお言葉をありがとうございました。

いよいよ 90 周年記念式典が間近となりました。施設管理員の中村さんにお世話になりながら 6 年生が育てた菊が見事に咲き始めました。4 月より最高学年として 90 周年を祝う様々な学校行事をリードしながら、この式典を彩る思いを込めて、大事に育ててきました。菊づくりは、土づくりから始まり、水やり、肥料の施し、支柱たて、日光の調整、芽かき、輪台の取り付け、等々、大変に手間のかかる仕事です。その手抜きのできない根気のいるお世話を、丹精込めてこつこつと積み重ねてきました。式典当日、会場に飾られます。これまでに P T A の方々、地域の方々の数えきれない支援に支えられてきたことに感謝し、新たな扉を開く儀式としていきます。

一方 5 年生は今、国語の学習単元「明日をつくる私たち」で、「落二小をよりよくしよう」という提案書を作る学習をしています。その一貫で、班ごとに作成した提案書を携えて校長室へやってきます。会食会をしながら、校長先生に自分たちの提言を聞いてもらおうという企画です。私はまずは受ける立場でじっと耳を傾けます。テーマの一部を紹介すると、「歯磨き活動を徹底しよう。」「運動不足を解消しよう。」「手洗いをして病気予防」「廊下を走る人を減らそう。」・・・等々。今まで半分くらいの班の提案書を拝聴しましたが、実に頼もしく感じました。まずは、生活の実態をよく捉えていることです。自分たちの学校生活を見つめ、何が課題であるか、身近な所からスタートしています。単なる印象に陥らないよう、実態調査やアンケートに基づいて提案を進めています。そして、自分たちが 6 年生になったら最高学年として取り組んでいきたいというアイデア豊かな企画を提案していきます。具体的で現実性の高い企画に感心させられました。100 周年に向けた次の 10 年への扉を開く最高学年へと成長してくれる予感を感じます。6 年生が中心になって積み上げてきた 90 周年への思いのバトンが、100 周年を目指すスタートとなる 5 年生に確かに受け継がれていく思いがしています。

11月の生活目標

◎せきにんをもって仕事をしましょう。

- ・あとかたづけをきちんとしましょう。
- ・かかりの仕事をきちんとしましょう。
- ・自分から進んで手伝いをしましょう。
- ・外で元気よく遊びましょう。



11月の行事予定

週	月	曜	行 事 予 定	放
A	11月1日	日		
	2	月	振替休業日	
	3	火	文化の日 ピーチボールバレー大会	
	4	水	全校朝会 委員会 読書月間始	
B	5	木	音楽朝会	SC来校 〇
	6	金	1～4年生4時間授業(周年式典リハーサルのため)	SC来校
	7	土	落二小90周年記念式典 一部(1～6年・若葉) 二部(5,6年)	
	8	日		
	9	月	全校朝会 あいさつ運動始(代表委員)	〇
	10	火	安全指導 プラネタリウム(3年)	SC来校 〇
	11	水	避難訓練 クラブ	
A	12	木	体育朝会 情報モラル出前授業(5年・5校時)	SC来校 〇
	13	金	日本舞踊授業(3年)	SC来校 〇
	14	土		
	15	日	地域防災訓練	
	16	月	全校朝会 落ち葉掃き週間始	〇
	17	火	いっぴいあそぼうでい	SC来校 〇
	18	水	特水時程4時間授業(6年1組は研究授業のため5時間)	
B	19	木	特水時程4時間授業 就学時健診	SC来校
	20	金	図書ボランティアお話し会	SC来校 〇
	21	土		
	22	日		
	23	月	勤労感謝の日	
	24	火	全校朝会 伝統文化授業(4年)	SC来校 〇
	25	水	研究授業(若葉) 若葉学級以外4時間授業	
A	26	木	児童集会	SC来校 〇
	27	金		SC来校 〇
	28	土		
	29	日		
	30	月	全校朝会 個人面談(若葉)①	〇
	12月1日	火	個人面談(若葉)②	SC来校 〇
B	2	水	特水時程4時間授業	
	3	木	音楽朝会 保護者会(1～4年) 個人面談(若葉)③	SC来校
	4	金	保護者会(5,6年) 個人面談(若葉)④	SC来校

※「SC来校」とは「スクールカウンセラー」が本校に勤務している日です。

※放課後遊びのある日は右の表に○がついています。

読書月間**図書主任**

落合第二小学校の図書室はとてもすてきなところで、休み時間ともなれば、学年を問わず、たくさんの子どもたちで大賑わいです。

週三日は、カウンターにいつも司書の先生(佐藤園生先生・佐藤玲子先生)の姿があります。図書委員さんたちも本の整理や貸し出し・返却、本の紹介のポップ作り、低学年への読み聞かせなどの仕事をしています。また、季節ごとに変わる室内の装飾や、中休みの読み聞かせをしてくださるのは図書ボランティアの保護者の方々です。こうした支えがあって、とてもあたたかく居心地のよい場所になっているのです。

新しい本もたくさん入りました。4日から始まる読書月間。図書室で一人一人に素敵な本との出会いがあるといいな、と思っています。

児童理解月間**特別支援コーディネーター**

秋も深まってきました。落二小では、今週に行われた音楽会が大盛り上がり。体育館は「コンサートホール」さながらでした。その練習風景では、普段の生活ではなかなか見ることのできない子どもたちのすてきな側面がみられることもしばしばありました。

そして、精神的にも大きく変化をしてくるのもこの時期。そこで落二小では、児童理解月間を設けて、その期間に「心のチェックカード」を実施します。それをもとに子どもたちの様子を知ることさらに理解を深めていき、より適切な人とのかわり方を身に付けていけるようにしていきたいと考えています。子どもたちの学校生活を楽しく充実したものにしていくためにも児童が安心して心をひらき、なんでも相談したり、言えたりする雰囲気を作っていきたいと思います。

5年生の教室から**5年担任**

「総合的な学習の時間」ではJAおきたまの方々をゲストティーチャーにお招きして稲作活動を行っています。1学期は、田植えと水の管理を主に行いました。そしてむかえた2学期、稲がたくましく立派に実をつけたころ、稲を守るための対策を考えました。子どもたちのアイデアには光る物をぶら下げたり、かかしを作ったりするなど、工夫を凝らしたものがありません。また、大きな音が有効なのではないかという意見に対して、それだとすくすく園の子たちのお昼寝を邪魔してしまうかもしれないという声も聞かれ、人を思いやり、広い視野をもって考えている姿に、私たちが温かい気持ちになりました。

先週の水曜日には、実際にかまを使って稲刈りをし、無事にお米を収穫することができました。

～子どもたちの感想より～ (抜粋)

○かまはのこぎりに似ていて、包丁みたいにスパッと切るのではなく、引いてザクツという感じでした。機械でやるとスムーズにできるけど、一つ一つを手作業でやると手間もかかるのだなと思いました。だから、これからは一人一人の農家さんの思いを大切に、お米を食べていきたいです。

○稲刈りは、ぼくたちの育ててきた稲の命をいただく瞬間だから、ぼくは一切り、一切り心を込めて刈りました。この気持ちを忘れず、これからお米を食べるときも、ありがたい気持ちを忘れないようにして食べたいです。

楽しいクラブ活動!**特別活動部**

落二小には、運動、科学、アート、パソコン、ホビー、音楽、レクリエーションの7つのクラブがあります。子どもたちが活動を考えたり工夫したりするなどして、楽しく活動しています。

運動クラブは、キックベースやビーチボールバレーなどのスポーツを元気いっぱい楽しんでます。科学クラブでは、アイデアを出し合い、科学的工作や実験に皆で楽しく取り組んでいます。アートクラブでは、異学年と楽しく交流しながら、展覧会に向けての共同作品をつくっています。パソコンクラブでは、ホームページや名刺のデザイン、動画を作成しています。ホビークラブでは、手芸や調理活動に楽しく取り組んでいます。音楽クラブは、4年生から6年生で構成する金管バンドです。朝練習とクラブの時間に練習をし、運動会や盆踊り、今年度は音楽会でも発表しました。レクリエーションクラブでは、将棋に親しみ、トーナメント等で勝負をしながら楽しんでます。

クラブ活動は、自分の好きなことや挑戦したいことを自主的に取り組むことができる時間です。子どもたちにとってより充実した活動になるよう、引き続き支援して参ります。

90周年記念集会 ～お誕生集会～**特別活動主任**

記念式典に先がけて代表委員会の司会・進行による記念集会が行われました。

第一部では児童代表の言葉と全校児童による呼びかけを行いました。各学年が練習した言葉が体育館に響き渡り、全校で一つのことに取り組んだ達成感に包まれました。

第二部では代表委員会が調べた落二小の歴史についてクイズ形式で発表しました。難しいことまでわかりやすくクイズにしていたので、低学年も夢中で聞いていました。その後、お客様として来てくださった同窓会会長の福田様から当時の話を伺い、PTA 会長の中島様からは記念品の贈呈をしていただきました。

そして、なんといっても、第一部で登場した周年記念キャラクター「落二くん90号」の登場で、心に強く残る集会になりました。

**【落合第二小学校 90年の歩み】 ～その6～**

80周年を記念して、「落合の里」の造成が行われました。「子どもたちにふるさとを体験してほしい。自分の生まれ育った所は落合だと誇れる場所を学校の中に作ってあげたい。」学校と地域の方々のそんな思いが原点です。数多くの地域の方々の熱き思いと支援に支えられて次々と造れていきました。この施設は、90年間一貫して学校を愛し、誇りとし、支え続けてきてくださった地域の伝統の結晶であり、学校と地域の麗しき関係の象徴であると感じます。(続)